

石西礁湖サンゴ礁基金について

- 平成 24 年度事業報告：平成 24 年 4 月 1 日～25 年 5 月 20 日*
 (石西礁湖サンゴ礁基金事務局)

1 寄付

みなとまつりでの寄付、Give One サイトで行われた寄付キャンペーンでの寄付、匿名の高額寄付があったため、今までにない多くの額となりました。

<寄付金額集計>

平成 24 年度	1 1 8 件	2, 1 9 9, 6 6 4 円
現金・口座送金	6 4 件	1, 7 4 4, 4 1 4 円
オンライン	5 4 件	4 5 5, 2 5 0 円
累 計	3 4 9 件	4, 6 2 3, 1 6 2 円

2 事業

石西礁湖自然再生協議会メンバーへの助成事業 2 件、協議会及び基金広報事業 1 件を実施しました ((1) (2) は第 16 回石西礁湖自然再生協議会で報告済み、再掲)。

(1) 竹富町ダイビング組合への助成

活動名	酢酸注射法によるオニヒトデ駆除
趣旨・目的	組合として駆除活動を続けてきたが、特に刺傷等安全面の問題点が出てきている。これに対応できる駆除方法として酢酸注射法を取り上げ、普及を図る。
助成金額	145,000 円 (連続注射器等)
実績	平成 24 年 6 月、鳩間島北東及び西表島北側海域で実施、274 匹を駆除 実施後、組合員ショップに器具を 1 セットずつ貸出して活用する。

(2) サンゴ SONGS の実施

活動名	サンゴ SONGS の実施
趣旨・目的	協議会の活動及び基金の広報のため、平成 24 年 7 月 15・16 日の「石垣港みなとまつり」において、基金事業として実施した (サンゴ SONGS 実行委員会 (水谷哲也代表) との共催)
経費	300,540 円 (出演者旅費、会場使用料等)
実績	<ul style="list-style-type: none"> ● サンゴ SONG 「夢色のさんご」の作成・発表 ● 特設ステージでのサンゴサポーター (きいやま商店、RYOEI) などのライブ *ライブに先立ち、両者のサンゴサポーター任命式を行った。 ● ブースでの生きたサンゴ・オニヒトデ、パネル等の展示、募金箱を設置しての寄付呼びかけ、寄付金付き農産物・加工品などの販売
備考	寄付金 274,643 円 (募金箱への寄付、実行委から協賛金の寄付、寄付金付き販売)

(3) 陸域対策ワーキンググループ干川明さんへの助成

活動名	サトウキビ株出し栽培への農法転換推進
趣旨・目的	赤土流出最大の発生源であるサトウキビ夏植え栽培を株出し栽培に変えるための支援
活動の概要	<ul style="list-style-type: none">● 前々年度、前年度に引き続き、株出し栽培を希望する農家への株管理機の農作業委託支援（委託料 10a 当たり 3500 円）を行う。● 特に連続株出し栽培に重点を置き、普及広報啓発活動を行う。● 前年度参加農家の実施状況調査を行う。
助成金額	520,000 円（株出し管理機作業委託料、実施状況調査等）
実績	12.23ha（20 圃場、16 農家）

*平成 24 年度は、NPO 法人成立の前日まで終期を延長している。

平成24年度決算書

平成24年4月1日～平成25年5月20日*

(収入)

科 目	予算額	収入済	増(△)減	摘 要
前年度繰越	500,000	518,291	△ 18,291	
寄付金	1,199,000	2,199,664	△ 1,000,664	
現金、口座振り込み	799,000	1,744,414	△ 945,414	
オンライン	400,000	455,250	△ 55,250	GiveOneサイト経由
雑収入	1,000	93	907	貯金口座利子
			0	
計	1,700,000	2,718,048	△ 1,018,048	

(支出)

科 目	予算額	支出済	増(△)減	摘 要
事業費	1,200,000	965,540	234,460	
運営費	280,000	97,142	182,858	
備消耗品費	50,000	20,718	29,282	送付用封筒、事務用品
印刷費	100,000	0	100,000	リーフレット等印刷
通信費	30,000	11,960	18,040	礼状、領収書等送付
手数料等	80,000	62,004	17,996	GiveOne手数料等
雑費	20,000	2,460	17,540	礼状等コピー代
予備費	220,000	10,000	210,000	事務所賃借料
計	1,700,000	1,072,682	627,318	

	予算額	決算額	差 引
収入計	1,700,000	2,718,048	△ 1,018,048
支出計	1,700,000	1,072,682	627,318
残額(NPO法人に引継ぎ)	0	1,645,366	—

残額内訳 現金 8,101
振替口座 1,365,598
総合口座 271,667

* 平成24年度は、NPO法人成立の前日まで終期を延長している。

監査報告書

石西礁湖自然再生協議会
会長 土屋 誠 殿

石西礁湖自然再生協議会寄付金等細則第15条の規定に基づき、平成24年度(平成24年4月1日から平成25年5月20日まで)の石西礁湖サンゴ礁基金の会計の運営状況について、監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法の概要

会計監査のため、帳簿および領収書綴り、預金通帳等をそれぞれ照合し、必要に応じて基金事務局に説明を求めて調査しました。

2 監査結果

会計帳簿の記載は正確で、関係書類ならびに会計処理はすべて適正であり、平成24年度決算書に相違がないことを認めます。

以 上

平成25年5月20日

石西礁湖サンゴ礁基金

監査員 入嵩西 正治

監査員 大堀 健司



●特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金からの報告
(特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金)

1 設立の経緯

第16回石西礁湖自然再生協議会で承認された方針に基づき、沖縄県知事の認証を受けて平成25年5月21日に特定非営利活動法人を設立し、石西礁湖自然再生協議会石西礁湖サンゴ礁基金の事業と財産を引き継ぎました。

平成25年1月31日 設立総会
3月7日 沖縄県へ特定非営利活動法人設立認証申請
5月10日 設立認証
5月21日 設立登記完了、特定非営利活動法人成立

2 特定非営利活動法人への財産引継額

(1) 預金	271,667円	(ゆうちょ銀行普通預金)
(2) 現金	8,101円	
(3) 振替口座	1,365,598円	
計	1,645,366円	

3 特定非営利活動法人の概要

名称 特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金
事務所 石垣市字大川209番地 電話 0980-87-0935

役員

理事長 入嵩西正治
副理事長 前田 博
理事 大堀健司、上村真仁、灘岡和夫、宮本善和、鷺尾雅久(事務局長)
監事 片桐政順、黒島直茂

会員

正会員(議決権あり)
個人 33人(うち協議会関係24人)
団体 5団体(うち協議会関係3団体)
賛助会員(趣旨に賛同し支援)
個人 16人(うち協議会関係3人)
団体 2団体(うち協議会関係2団体)

*「協議会関係」は、協議会委員、協議会委員である団体などの代表者や構成員

(定款を石西礁湖サンゴ礁基金ホームページに掲載しています。)

4 今年度の活動の紹介

(1) 平成 25 年 9 月 3, 4 日 岐阜県立吉城高校の生徒が、柏葉祭（学園祭）でサンゴ礁保全をテーマに展示と発表、募金活動を行い、90,490 円をサンゴ礁基金に寄付してくれました。同校は、飛騨地方の山の中の学校ですが、3 年生が前年秋修学旅行で沖縄本島を訪れて、きれいな海とサンゴを見て、それを守るために何かできないかと思って取り組むことにしたそうです。

(2) 11 月 2, 3 日 石垣島まつりに初めて参加し、他の協議会メンバーと協力してブースを開きました。

パネル・生きたオニヒトデの展示、募金箱設置のほか、家族連れが多いイベントなので、子ども向けに、賞品付きサンゴクイズ、ぬりえ、星の砂探しのコーナーを設け、子どもたちでにぎわいました。

(3) 11 月 21 日 Facebook ページを公開しました。公開ページなので、Facebook ページのアカウントを持たなくても見られます。

<https://www.facebook.com/sangokikin>

(4) 11 月 27 日～12 月 28 日 オンライン寄付サイト Give One で行われたキャンペーン、「E-ファンドレイジング・チャレンジ 2013」に参加して「日本最大のサンゴ礁を救う赤土流出防止プロジェクト」に対する寄付を呼びかけ、20 人の方から 63,000 円のご寄付が寄せられました。

ご寄付くださった方、他の方におすすすめくださった方、ありがとうございました。

(5) 12 月 26 日 沖縄県の「平成 25 年度赤土等流出防止活動支援事業補助金」の交付が決定されました。金額は 974,000 円で、用途は、サトウキビの株出し推進事業と中高生・修学旅行生を対象とした環境教育です。

今後、過去 3 年度に引き続きサトウキビの株出し推進事業を行うと共に、酢酸注射法によるオニヒトデ駆除の支援を行う予定です。